

市議会だより



<http://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>



役員改選後、新体制はじまる！！（6月5日 甚目寺庁舎議場にて）

議会の新しい構成決まる！

2 ページ

6月定例会のあらまし

3 ページ

一般会計補正予算

4 ページ

市政を問う(12議員が一般質問)

6 ページ

審議結果一覧

14 ページ

議会の新しい構成決まる

議長に林正彦氏、副議長に柏原功氏

平成29年第1回臨時会を5月15日に開催し、議長に林正彦氏、副議長に柏原功氏を選出しました。また、議会選出監査委員に寺本隆男氏の選任を同意したほか、常任・特別委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙などを行いました。



議長
林 正彦



副議長
柏原 功

議長就任あいさつ

林 正彦 市民の皆さまには、日頃より市議会の活動に対し深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

去る5月の臨時会において議員各位のご推挙により、あま市議会議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、責任の重さを痛感しております。

本市では、厳しい財政状況の中、病院事業や新庁舎・新学校給食センターの建設など、さまざまな課題が山積しており、

市政運営の一翼を担う市議会の果たすべき役割と責任はより一層重要になっております。

このような状況の中で、議長として、公正かつ円滑な議会運営に努め、議会のさらなる活性化を進め、開かれた議会を目指すとともに、市民の皆さまにあま市に住んで良かったと言っていただけのような鋭意努力してまいり所存でございます。

今後とも、市民の皆さまのご指導、ご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。

委員会などの構成

◎委員長 ○副委員長

【総務文教委員会】

◎後藤幸正 ○近藤陽一
野中幸夫 山内隆久
柏原 功 倉橋 博
岩本一三 伊藤嘉規

【厚生委員会】

◎八島 進 ○後藤哲哉
亀卦川参生 山本雄一
橋口紀義 吉川景男
横井敏夫 藤井定彦

【建設産業委員会】

◎加藤 正 ○佐藤貞夫
宮地直宣 森 耕治
寺本隆男 足立詔子
松下昭憲

【議会運営委員会】

◎横井敏夫 ○足立詔子
亀卦川参生 山本雄一
八島 進 加藤 正
伊藤嘉規 後藤幸正

【議会だより編集

特別委員会】

◎伊藤嘉規 ○足立詔子
亀卦川参生 山本雄一
八島 進 加藤 正
横井敏夫 後藤幸正

【監査委員（議会選出）】

寺本隆男

【海部東部消防組合

議会議員】

林 正彦 野中幸夫
吉川景男 加藤 正
倉橋 博 松下昭憲
後藤幸正

【海部地区水防事務組合

議会議員】

山本雄一 佐藤貞夫

【五条広域事務組合

議会議員】

林 正彦 宮地直宣
近藤陽一 八島 進
伊藤嘉規

【海部地区環境事務組合

議会議員】

亀卦川参生 山内隆久

6月定例会のあらまし

一般会計に1億1,940万円を追加

七宝庁舎機能移転事業費など

6月定例会を、6月5日から6月29日までの25日間の会期で開きました。

市長から税条例、国民健康保険税条例の一部改正、一般会計補正予算など21件が提案され、すべて原案のとおり可決しました。

一 一般会計の補正予算を可決しました。1億1,940万1千円を追加し、総額278億1640万1千円となりました。追加された内容は、七宝庁舎の機能を、耐震性を有する公共施設に移転するための改修工事費、甚目寺学校給食センターにおける調理員不足を解消するための人材派遣業務委託費、木田南部地区排水路改修工事の平成30年度予定分を前倒しして施工するための事業費、斎場建設に伴う五条広域事務組合負担金の増額などです。（4ページから5ページに掲載しています。）

国 国民健康保険税条例の一部が改正されました。主な改正内容は、5割軽減と2割軽減の対象者を軽減基準額の引き上げにより拡大するものです。

税 条例等の一部が改正されました。主な改正内容は、個人市民税における配偶者控除および配偶者特別控除の見直し、固定資産税における課税標準の特別措置創設やタワーマンションにおける階層別専有床面積補正率の導入、軽自動車税におけるグリーン化特例措置の2年間延長などです。

消 防団員等公務災害補償条例の一部が改正されました。主な改正内容は、補償基礎額を算定する際の扶養親族加算額および加算対象区分を改正するものです。

公 民館条例が、七宝公民館の調理室廃止に伴い、一部改正されました。

市 長の報告では、平成28年度一般会計予算の繰越明許と水道事業会計予算の繰越について報告がされました。

人 権擁護委員候補者（鈴木妙子氏）の推薦については、適任と答申をされました。任期は3年間です。

一 一般質問を、6月13日に行いました。24人の議員のうち、12人が登壇。市の行政全般について多岐にわたって質問をされました。（質問の内容は6ページから12ページに掲載しています。）

【海部地区急病診療所
組合議会議員】

橋口紀義 岩本一三

【愛知県後期高齢者医療
広域連合議会議員】

八島 進

6月定例会最終日、新庁舎建設に当たり、特別委員会を設置しました。

【新庁舎建設
特別委員会】

◎足立詔子 ○森 耕治
他の委員は議長・委員長・副委員長を除く全員

7月11日、特別委員会内に、議会機能に関する小委員会を設置しました。新庁舎における議会フロアなどについて話し合いを行います。

【議会機能に関する
小委員会】

◎岩本一三 ○後藤哲哉

森 耕治 亀卦川参生

橋口紀義 八島 進

伊藤嘉規 横井敏夫

一般会計補正予算

七宝庁舎機能移転事業費	7092万円
運営費／給食センター総務費	1522万6千円
五条広域事務組合負担金	1504万3千円
緊急農地防災事業費	1228万円
	など

平成29年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億1940万1千円を追加し、総額を27.8億1640万1千円とするもので、賛成多数により原案のとおり可決しました。

主な質疑

七宝庁舎機能移転事業費

問 七宝庁舎から七宝公民館に移転する時期は、

企画政策課長 年が明けたところで業務を開始したいと考えている。

問 新庁舎完成後の七宝公民館の利用は、

企画政策課長 サービスセンターの機能も含め、今後検討していく。

問 改修後のレイアウトは、

企画政策課長 設計内容としては、研修室を改修し、会計課と市民サービスセンターを配置することになっている。また、地域包括支援センターは、印刷室を改修し配置する予定。窓口部分はローカーンターなどを設置し、高齢者など市民に使いやすい形に配置していく予定。

道德教育支援事業・キャリアスクールプロジェクト

問 どのような方に講師を依頼するのか。

教育部長 伊福小では、道德教育に精通している大学教授に依頼予定。美和東小で実施するキャリアスクールプロジェクトは、地域の生花店や建築業、和菓子店、菓子製造業の方に依頼予定。

給食センター事務事業委託料

問 基目寺学校給食センターの調理員は何名不足しているか。

学校給食センター課長 予算上27名だが、現在21名であり、今回5名の派遣をお願いする予定。

問 安全面や衛生面で問題はなにか。

学校給食センター課長 調理員には、会社での研修を終えた上で来てもら

うことを考えており、また大量調理の経験がある業者であれば、衛生管理などのノウハウを持っていると考える。



基目寺学校給食センター

緊急農地防災事業費

問 事業の詳細は、

産業振興課長 木田南部地区において、総延長250メートルの排水路整備を3カ年計画で、県の補助事業により平成28年度から進めている。今年度に事業区間250メートル全てを完了できる補助金が割り当てられ、前倒しとなった。

討論要旨

【反対討論】

野中幸夫 七宝庁舎機能移転事業では、現在七宝庁舎にあるサービスセンターや会計課、地域包括支援センターなどが七宝公民館に移転するとしている。研修室や調理室などを改修工事していくが、調理室はなくなってしまう。

また、来年度から道徳教育の教科化に伴い、道徳教育の抜本的改善、充実に係る支援費が計上されている。小学校の道徳教科書でパン屋さんと和菓子屋さんを書き換える教科書もあり、一方的な価値観が子どもたちに押し付けられる危惧があり、子どもたちの心の在り方や内心を評価していく恐れもあるのではないか。

その他に、給食センターの調理員不足のため人材派遣業務で対応するが、1社で1522万6千円の随意契約としており、競争のない契約はあり得ないと考える。

【賛成討論】

森 耕治 本補正予算では、新規で学校教育に関わる内容が含まれている。特に、子どもたちへの道徳教育の改善・充実やキャリアスクールプロジェクトでは目標に向かい努力する態度や気持ち

を育成することが期待でき、道徳教育の改革に関しては、これを機に充実が期待できる内容となっている。

また、七宝庁舎の機能を七宝公民館に一部移転することは、耐震問題で来庁者や職員的安全安心が守られていない状況を早期に改善するために必要な内容である。全ての部署を本庁舎へ移転することは、南部地域の市民にサービスの不平等が起こると考えられる。従って、庁舎の一部機能を現在の七宝庁舎に近い七宝公民館に移転することは、南部地域の市民からすれば重要であり、サービスの平等性からも適正だと考える。

採決結果

賛成多数により、原案のとおり可決。

開かれた市議会へ vol.1 ～議会改革を推進～



あま市議会では、平成28年10月の全員協議会において、議会改革の一環としてあま市議会先例集等の見直しが決定されました。現在、議会運営委員会において、調査・検討を進めております。今後も議会改革の進捗状況について市民の皆さまへお知らせをしていきます。



テーマ	協議事項	内容・方針
情報公開	議会中継	現在行っている一般質問・最終日のテレビ放映に、議案質疑を加えて、内容を充実させる。
	その他の情報公開制度	インターネットなどを利用した公開方法もあわせて、議会基本条例を制定する中で検討する。
住民参加	市民アンケートの実施	必要に応じ、アンケートの実施について検討をする。
機能強化	議会基本条例	条例制定に向けて勉強会を開催しながら、特別委員会の設置も検討していく。
	政治倫理条例	議会基本条例を制定する中で検討していく。
	一般質問の質問方式	「一括質問一括答弁方式」と「一問一答方式」の選択制とする。
	会派制度の明確化	会派および会派代表者会議規程を制定する。
	災害時行動マニュアル	大規模災害時の議会対応を学ぶために視察を行い、マニュアル作成に向けて議論していく。

市政を問う

12議員が質問

各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。このQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

佐藤 貞夫 議員(7ページ)

1. 産業振興(企業誘致)について

森 耕治 議員(7ページ)

1. 名古屋津島線バイパスについて

山内 隆久 議員(8ページ)

1. あま市の緊急時の対応について

山本 雄一 議員(8ページ)

1. 危機管理について
2. 子ども・子育て支援について

橋口 紀義 議員(9ページ)

1. ごみの集積と運搬について

亀卦川 参生 議員(9ページ)

1. 新給食センターの建設費などを抑える提案



足立 詔子 議員(10ページ)

1. 飲料水などの災害協定の推進について

伊藤 嘉規 議員(10ページ)

1. 安全安心なまちづくり(防犯・交通安全)

後藤 哲哉 議員(11ページ)

1. あま市内の交通事故などについて

加藤 正 議員(11ページ)

1. あま市で取り組む人権施策について
2. ワーク・ライフ・バランスの推進について

岩本 一三 議員(12ページ)

1. 就学対象者に、入学前に代支給を

野中 幸夫 議員(12ページ)

1. 国民健康保険の広域化について



産業振興（企業誘致）について



佐藤 貞夫 議員



問 企業誘致の現状と産業誘導候補地を方領地区に決めた経緯経過は。

建設産業部長 5カ所の産業誘導候補地の中から選定した方領地区は、地元地権者の代表で組織された方領地区企業誘致推進検討委員会とともに、工業団地造成方式による企業誘致を目指し検討を進め、土地利用構想等検討業務を委託している。農地法や都市計画法などの法規制、幹線道路へのアクセス、候補地周辺のインフラ整備などを勘案し、方領地区に判断した。

問 支援策である企業誘致優遇条例の制定は。また、七宝町福田川東地区の用地整備などのインフラ整備は。

産業振興課長 現在の高度先端産業立地奨励条例と企業再投資促進補助金に加え、固定資産税の優遇、従業員の雇用奨励金などを検討予定。福田川東地区については、地元と地権者の同意の

もと、開発道路、排水路などのインフラ整備を含んだ工業団地造成方式での一体開発を目指していく。

問 工場産業振興事業の内容と現状は。

七宝焼アートヴィレッジ課長 伝統産業振興支援補助金を刷毛組合、七宝焼組合に交付し、出前授業や工場見学などを行っていている。厳しい状況ではあるが、PR活動を通して後継者の発掘につなげたい。また、七宝焼生産者が技術伝承の場として、名古屋造形大学で指導を行っており、今後も連携ができるよう新たな方策を考えていく。



七宝焼アートヴィレッジ

名古屋津島線バイパスについて



森 耕治 議員



問 平成24年5月に七宝庁舎南交差点までの区間が開通したが、事業中の七宝工区の影響で、車の流れが変わってきており、想定外の危険箇所が増えていく。進捗状況は。

建設産業部長 都市計画道路安松鷹居線（以下「安松鷹居線」）の東側区間では、七宝庁舎南交差点より用地買収を進めており、平成28年度末の用地取得率は約5割。安松鷹居線の西側区間は、蟹江川西の用地買収などを中心に進めており、用地取得率は約8割で、全体では約6割になる。良好な生活環境の確保ができるよう、愛知県と協力していく。

問 安松鷹居線は、七宝町下田地区と鷹居地区は整備されているが、中間の川部地区では歩道もなく、整備されていない現状となっている。都市計画マスタープランでもバイパ

スや安松鷹居線の整備促進を図っていくなどの見直しが行われているが、名古屋津島線バイパスの整備方針と、それに関連して安松鷹居線の整備方針は。

市長 新たな東西の交通軸である名古屋津島線バイパスの整備は、早期全線開通に向けて県や国にも要望をし、年々予算も増えている。また、安松鷹居線の整備効果などは大変高いものだと考えており、バイパスの進捗状況に合わせて整備することが効果的であり、計画的に整備を進めていく。



あま市七宝庁舎南交差点

あま市の緊急時の対応について



山内 隆久 議員



問 北朝鮮のミサイルが落下した場合について、あま市の対応は。

総務部長 ミサイル危機の法的枠組みについては「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」が制定され、国や地方自治体の責務などが規定されている。あま市では同法に基づき対策本部設置条例を制定し、市民の避難については同法第35条により「あま市国民保護計画」を策定している。この計画では、住民の生命、身体および財産を保護するため警報の内容を迅速かつ的確に伝達することが極めて重要であり、必要な事項について定めている。万が一の場合は、Jアラート受信後迅速にエリアメールや防災情報メールで情報を伝達、避難の呼びかけを行う。また、避難方法については、今年4月から市ホームページに掲載を始めた。

問 「防災」の観点からJアラートが鳴ったら、「物陰に隠れてダンゴムシ」ポーズのような啓蒙や政府内閣官房ホームページの紹介など、周知の浸透をお願いしたいが、今後の取り組みは。

安全安心課長 国・県の通知に基づき他市町村の動向を考慮した上で、市民に過度な不安を与えないよう注意しつつ周知を図りたい。また、関係機関の連絡窓口を把握し、国・県と円滑な連携が確保できるよう努めていきたい。



あま市国民保護計画

危機管理について



山本 雄一 議員



問 ①あま市国民保護計画では武力攻撃事態などにおける避難実施要領のパターンを複数作成すると示してあるが、作成してあるか。②参集、伝達、避難および救援訓練を実施するところがあるが、実施予定はあるか。③武力攻撃事態などにおける市民の避難行動について、正常化の偏見という問題もあり、もう少し啓発に力を入れるため、市のホームページに国民保護ポータルサイトのリンクを掲載しては。

安全安心課長 ①まずは弾道ミサイル攻撃を想定した避難実施要領パターンを作成したところ。②訓練の予定はないが、国・県の動向を見て検討したい。③今後検討する。

問 国民保護訓練を通じて市民に問題意識を持ってもらうことが重要である。国民保護訓練を実施すべきだと思うが、市長の見解は。

市長 市民の訓練は必ずしなければならぬ。その前に一瞬のうちの災害に對して、職員の考えを共有し行動ができるよう、参集訓練も含めて職員の間識付けから始める。また市民の皆さん一人一人が危機感を持っていただくことで、最終的に自分の命は自分で守るということにつながっていく。この一般質問を通じて皆さんの耳に届けば幸いかと思う。

他に「子ども・子育て支援について」も質問しました。



内閣官房 国民保護ポータルサイトより抜粋

ごみの集積と運搬について



橋口 紀義 議員



理業者にも、理解と指導を促しては。

市民生活部長 今年度から製作する市指定のごみ袋にQRコードを印刷し、6力国語でごみの出し方を周知する予定。事業所や大家などから依頼があれば、積極的に周知を行っていく。

問 コンテナやかごなどが撤去され、集積場所がちゃんと決められていないところではトラブルも起きている。行政事務委託費交付金の活用もあるか。
総務部長 有効に使っていただけると、周知していきたい。

問 悪質なマナー違反者に対する今後の対応は。
市民生活部長 個人が特定できた場合は、お宅へ伺い注意しているが、大半は特定できない状態。引き続き、広報ホームページ、看板などで注意喚起していく。

問 高齢化が進み、運搬車を通る大通りまでごみを出せない高齢者が増えた。狭い通りまで収集できる小型ごみ運搬車を導入している自治体もあり、市でもきめ細やかなサービスに努めてもらえないか。

市民生活部長 道路事情や収集に係る人員、経費などの課題があり、可能性については研究をしていく。

問 多文化共生の視点からも多言語の行政案内とともに、市内で外国人を雇用する企業などに理解と指導を。さらに、外国人を入居させている大家や管



ごみ収集日の様子

新給食センターの建設費などを抑える提案



亀卦川 参生 議員



問 80名程度の見学は、大会議室でも可能。見学のための通路は不要では。

学校給食センター課長 今後、基本設計時に内容などを精査していきたい。
問 献立試作や食材の放射能測定は、大会議室を利用すべきでは。
学校給食センター課長 変更を含め、精査していきたい。

問 新給食センターは1万2千食提供を施設規模としているが、生徒児童、園児、職員は今後減る予測。建設費などを抑えるため、開業時の提供必要数に最も近い食数にすべきでは。
学校給食センター課長 過剰な投資の抑制は重要な視点。精査していきたい。

問 七宝・美和地区の公立保育園の給食はセンター方式に切り替えるべきではなく、甚目寺地区は自園方式に戻す努力を。また、給食のセンター方式、自園方式のそれぞれの利点は。

福祉部長 構造改革特区を全市に広げることで、集中調理が可能。アレルギー対策など、安全で安心な給食が提供でき、経費節減を図ることができる。

教育長 自園方式では、調理する方が見えて家族的な雰囲気があることが利点と思うが、センター方式でも栄養職員などから食に関して学ぶことが可能。



新給食センターの建設予定地(解体前の美和プール)

問 建物屋上に太陽光などの自然エネルギーを取り入れた施設を。
教育部長 基本計画においては、自然エネルギーの活用など、環境負荷を低減できる施設にしている。

飲料水などの災害協定の推進について



足立 詔子 議員



問 あま市はこれまでもさまざまな業種と災害協定を結んでいるが、避難所や病院などでお湯などの飲料を確保するための災害協定の推進について、現在の飲料水などの災害協定および今後の災害協定の取り組みは。

総務部長 飲料水などの災害協定の取り組みについて、飲料水には特化していないが、市内のスーパーと食料や日用雑貨品、その他市が指定する物品の供給協定を結んでいる。災害時の飲料水の確保については、市内各所にて災害発生日から7日間分をめぐりに供給できるように整備をしている。

災害対応型自動販売機は災害時に飲料水を無料で供給できるため、その必要性は十分認識している。特に災害対応型カップ式自動販売機は、お湯も供給できることによりミルクの調乳が可能であり、災害弱者である乳幼児に對

しても有効であると認識している。しかし、わかりやすい場所に設置する必要があることや、災害発生時における対応量に限界があること、災害発生時の維持管理などが課題となっており、今後の協定の取り組みについては他市町村を参考にしていきたい。

安全安心課長 災害対応型カップ式自動販売機の協定の締結については、実績として熊本地震の活用事例もあり、今後、施設管理者や協定先、災害協定の方法、自販機の設置条件などについて協議をしていきたい。



安全安心課窓口

安全安心なまちづくり(防犯・交通安全)



伊藤 嘉規 議員



問 あま市内の急増する侵入盗対策について、住民の安全安心を確保するための対策は。

総務部長 市内の侵入盗認知件数は減少傾向だが、昨年の人口10000人当たりの犯罪発生率が、県内でワースト2位。対策としてはあいさつや声かけにより犯罪者を寄せつけない地域づくり、住宅二重ロック推進運動事業、各地区での警察と合同の防犯教室などで侵入盗対策を呼びかけている。

問 「交通安全・ヒヤリハット・あ!マップ」の効果と今後の展望は。また、集まった危険箇所の情報について、危険度の判定・分析や根本的な原因の究明、具体的な対策の検討、警察への要望につなげては。

安全安心課長 261カ所の危険箇所の情報提供があったものを検証し、現在101件を掲載しており、改善され

た箇所は削除している。管理部署や警察、関係機関とも連携をとりながら今後、分析を進め、要望をしていきたいと考えている。

市長 安全安心大会を毎年開催し、今年で8回目。県警の交通安全教育チーム「あゆみ」による自転車教室も開催している。また毎年、警察署の誘致の要望も行っている。今年は、管内にパトカーが1台増車され、東部地区を中心にパトロールをしていた、だいたい。さらには、今後、あま市の防犯協会を立ち上げる準備をしている。



交通安全・ヒヤリハット・あ!マップ(あま市ホームページより)

あま市内の交通事故などについて



後藤 哲哉 議員



問 愛知県は初めて交通死亡事故の多発警報を発令した。あま市内の交通事故の現状は。

総務部長 あま市内の交通事故の状況は、平成28年中は前年より12件減の470件、死傷者数は前年より18名減の581名で、うち1名が亡くなった。29年は既に2名が亡くなっており、憂慮すべき事態である。自動車、自転車による事故が多く、地域別では甚目寺南、甚目寺東、七宝の3小学校区域で多く発生。今後もゼロの日啓発活動を行い、市民への周知を積極的に実施していきたい。

問 全国的に自転車事故が増えている。あま市内の小中学校の自転車保険加入率は。自転車事故防止のための方策は。
安全安心課長 市内小中学校の自転車保険加入率を把握することは困難。全国的には20%程度の加入率。自転車専

用通行帯の整備など、関係部署・団体とも情報の共有をしながら考えていく。

問 運転免許証を返納した高齢ドライバーに対して、返納特典を実施する予定は。

安全安心課長 免許証の返納者に、あま市巡回バス無料乗車券を申請により交付。また、津島・蟹江・稲沢警察署管内のハンバーガー店6店舗では、コーヒーチケットを無料プレゼント。今後も他自治体の取り組みを見ながら、交通事故のないまちづくりを努めていく。



あま市巡回バス無料乗車券

あま市で取り組む人権施策について



加藤 正 議員

①ワーク・ライフ・バランス



②人権施策



問 昨年、人権に関する法整備が進み、3つの法律が施行された。そのうち「障害者差別解消法」と「部落差別解消推進法」についての取り組みは。

福祉部長 「障害者差別解消法」について、平成28年4月1日より社会福祉課に障がい理由とする差別に関する窓口を設置。甚目寺庁舎において毎週火曜日と木曜日に手話通訳者を設置。市民への周知として、広報誌や公式ウェブサイトに掲載、リーフレットの窓口設置を行っている。今後も引き続き啓発に努める。

企画財政部長 「部落差別解消推進法」について、これまでも「人権尊重のまちづくり条例」に示す理念に基づき、人権に関するさまざまな課題に取り組んできた。今後も法律の趣旨を十分に踏まえ、部落差別の現実を再認識するとともに、部落差別の解消のための施

策に引き続き取り組んでいきたい。

問 あらゆる人権問題に対する市長の基本認識は。

市長 昨年12月16日の「部落差別解消推進法」の公布・施行を受け、本年2月4日に職員向けの人権研修を行い、部落差別についての認識を高めた。今後も全庁挙げて連携を組み合わせながら積極的に取り組んでいく。

他に「イクボス宣言」や「ワーク・ライフ・バランスの推進」に向けた取り組みについても質問しました。



(左)障害者差別解消法リーフレット(内閣府)
(右)筆談マーク(一般財団法人 全日本ろうあ連盟 策定)

就学対象者に、入学前に代支給を



岩本 一三 議員



るという内容の通知があった。

問 夢と希望を持ち、将来ある子どもたちに、学習の機会を与えていくのが行政の義務である。平成30年度の入学から適用も可能であるが、30年度の予想入学者のうち対象者は何人か。

学校教育課長 今のところ把握していない。

問 市長の決断は。

市長 一日も早く支援することが家族にとつては経済的負担が少なく、よいと思うが、しっかり吟味して検討を進めていきたい。

教育部長 平成29年度小学校入学児童数848名のうち59名、中学校入学生徒数881名のうち81名。

問 要保護者に対する就学援助は、国が2分の1、自治体が2分の1負担だが、準要保護者の就学援助は、全て自治体負担か。

教育部長 国からの補助はないが、地方交付税で措置されている。

問 文部科学省局長名の通知が2017年3月31日付で届いていると思うが、内容は。

教育長 準要保護者への支給を入学前にするかどうかは、市町村の裁量によ



国民健康保険の広域化について



野中 幸夫 議員



げが、すごい勢いで市民に襲い掛かってくる。一般会計からの繰り入れを、今までどおり市の裁量でできるようにすることが必要では。

市長 今後、国民健康保険運営協議会において、国・県から示された試算に基づき、一般会計からの繰入金や税率などの審議を踏まえて適切に検討していきたい。

問 国にむけて補助金の増額を要求する必要があるのでは。

市長 市長会などを通じて財政支援の拡充を要望している。

市民生活部長 愛知県は保険給付など必要な費用をあま市に交付し、市は県に国保事業費納付金を納める。納付金は国保税を主な財源としており、県に納める試算額は約29億7千万円。公費などの加減算を加味した保険税収納必要額は約25億6千万円。県が示した標準的な収納率で試算すると約27億7千万円となり、この金額をもとに税率を試算することになる。

問 平成27年度の市の国保税額は、19億9千万円である。県に25億円あるいは27億円を納付することになると、19万9千円の国保税が単純計算で25万円あるいは27万円になる。国保税の値上



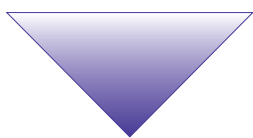
追跡 一般質問

その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

質問

放課後児童クラブの待機児童解消を。特に旧美和町の小学校区だけが28年度に定員増できていないので対応の検討を。



こうなった

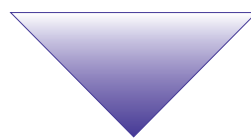
平成29年6月より、小学校の空き教室や公共施設の有効スペースを活用し、美和地区で3カ所、甚目寺地区で2カ所増設をし、合計135人の定員増を図った（一部長期休暇のみ開設）。



美和南部児童クラブ（篠田防災コミュニティセンター内）

質問

空き家の調査および現地確認は行われているか。また特定空き家対策の事務のために、固定資産台帳の利用も可能では。



こうなった

本年度、市内の空き家などの実態調査を実施する予定。空き家の可能性のある建物を抽出整理し、現地での目視による外観調査などを行う。住宅地図や都市計画基本図などの資料を基に固定資産台帳も利用しながら調査を進める。



空き家の様子（イメージ）

議案等審議結果

■提出された議案と審議結果

【結果の表示記号】 ◎全員賛成 ○賛成多数 △賛成少数

【第1回臨時会(5月15日)】

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
同意 第19号	あま市教育委員会委員の任命について(溝口正己氏)	◎	同意 第20号	あま市監査委員の選任について(寺本隆男氏)	○

【6月定例会】

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
議案第31号	あま市安全安心なまちづくり条例の一部を改正する条例について	◎	議案第43号	あま市簡易水道の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第32号	あま市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	◎	議案第44号	あま市道路占用料条例の一部を改正する条例について	◎
議案第33号	あま市税条例等の一部を改正する条例について	◎	議案第45号	あま市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第34号	あま市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	◎	議案第46号	あま市看護修学資金貸与条例の一部を改正する条例について	◎
議案第35号	あま市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例について	◎	議案第47号	あま市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	○
議案第36号	あま市立学校給食センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	◎	議案第48号	相互救済事業の委託について	◎
議案第37号	あま市七宝総合福祉センター条例の一部を改正する条例について	◎	議案第49号	平成29年度あま市一般会計補正予算(第1号)	○
議案第38号	あま市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	◎	議案第50号	あま市公民館条例の一部を改正する条例について	◎
議案第39号	あま市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	◎	諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(鈴木妙子氏)	◎
議案第40号	あま市中心身障害者扶助料支給条例の一部を改正する条例について	◎	請願第1号	「共謀罪」(組織犯罪処罰法)改正に対する貴議会の意見を採択し政府に送付を要求する請願書	※議決不要
議案第41号	あま市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	◎	請願第2号	七宝地区にも放課後子ども教室の開設を求める請願書	△
議案第42号	あま市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	◎			

※議決不要…法案が国会で成立したことにより請願の趣旨が失われたため、議決しませんでした。

第1回臨時会・6月定例会

【賛否の分かれた議案】 ※ 下記以外の案件は、全員賛成で可決

【第1回臨時会(5月15日)】

会派	公明党			市民クラブ			日本共産党		政和会											無					
議案番号	橋口紀義	柏原功	足立詔子	八島進	松下昭憲	岩本一三	野中幸夫	亀卦川参生	宮地直宣	森耕治	山本雄一	後藤哲哉	山内隆久	近藤陽一	吉川景男	佐藤貞夫	寺本隆男	加藤正	倉橋博	伊藤嘉規	横井敏夫	後藤幸正	藤井定彦	林正彦	
同意 20号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	—

【6月定例会】

47号	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
49号	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願 2号	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—

※表示について ○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 除：除斥(注) —：議長は採決に加わりません。

(注) 議案などと一定の利害関係がある議員は、その審議に参加できません。

※網掛けは、討論を行った議員です。

※会派は届出順。会派名は以下のとおり表記しています。

公明党(公明党あま市議団) 市民クラブ(あま市民クラブ) 日本共産党(日本共産党あま市議団) 政和会(政和会) 無(無会派)

<インターネット議会中継ページへ!>

スマートフォンやタブレットでも一般質問および最終日の採決の様子がご覧いただけます。

お手持ちのスマートフォンなどから、ぜひお気軽に【あま市議会映像配信】をご利用ください!



↑QRコードからも読み取ることができます!!

あま市ホームページから

あま市議会映像配信

をクリック!



あま市議会映像配信ページへ

<http://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>

●**議会中継**…本会議での一般質問の様子や最終日の採決の様を、ケーブルテレビのクローバーチャンネル(デジタル111チャンネル)にて放映します。放映は生中継とその日の午後7時から再放送しています。

(インターネットでも録画配信を行っています。※詳細は下記へ)

●**会議録検索**…本会議や委員会の会議録を公開しています。探したい言葉を入力すれば容易に検索することができます。(あま市議会ホームページへ)

あなたも議会を傍聴しませんか?

今、あま市ではどんなことが議論されているのだろうか。また、どんな計画があってどう進んでいるのであろう。あなたの身近なことも議会で論議されているのかもしれない。あま市役所基目寺庁舎3階の議会事務局で、住所・氏名などを記入していただくだけで、どなたでも傍聴できます。白熱した質問と答弁を、あなたもぜひ見に来られては…。

音声の間聞こえにくい方のために、赤外線補聴システムを設置しています。ご希望の方にはヘッドホン付き受信機をお貸します。当日、傍聴受付までお申し出ください。

※6月議会の傍聴者数(委員会含む) 延べ24人

次回の定例会は、8月28日(月)からの予定です。

スマホ・タブレットでも市議会中継を!

■ケーブルテレビ「クローバーテレビ」生中継
※デジタル111チャンネルにて放映しています。
(当日午後7時から再放送あり)

■インターネット議会中継のページ ※おおむね10日後に配信予定
(録画配信を行っています) ↓
<http://www.ama-city.stream.jfit.co.jp/>



お気軽にご覧いただけます。

※編集委員会では、より開かれた議会を目指し、分かりやすい議会情報提供に努めております。「議会だより」について市民の皆さま方のご意見やご感想をお待ちしております。よろしくお願いたします。

委員 伊藤 嘉規
副委員長 足立 詔子
委員 亀卦川 参生
" " " " " 山本 雄一
" " " " " 八島 進
" " " " " 加藤 正
" " " " " 横井 敏夫
" " " " " 後藤 幸正

■議会だより
編集特別委員会

9月定例会予定

開 会	議 案 説 明
8月28日(月)	
9月5日(火)	
9月6日(水)	一般質問 議案質疑
9月7日(木)	
9月12日(火)	総務文教委員会
9月13日(水)	厚生委員会
9月14日(木)	建設産業委員会
9月21日(木)	討論・採決 閉 会

※日程は変更となる場合があります。